

令和6年度
事業計画書

社会福祉法人あけぼの会

令和6年度法人事業計画

子どもの健やかな成長と保護者の子育てによる育ちを保証するために、職員一同が子どもの生活が豊かになるよう人的環境・物的環境などが相互に関連しあえる環境構成（人・物・場）と、一人一人の保護者に寄り添い、育て心をついにできるような取り組みを目指します。

令和5年6月、政府によって「こども未来戦略方針」が掲げられました。その中で注目の施策である「こども誰でも通園制度」が令和8年度より創設されることが発表されました。令和5年度より全国の自治体で本制度の試行的事業が発足しており、豊中市内においても民間1施設で本事業が行われています。豊中市は令和6年7月から公募によって新たに4か所の民間施設に事業を委託することを公表しました。当法人においても、現代社会における多世代同居世帯の減少や地域共生の希薄化により子育ての孤立化が進む中で「こども誰でも通園制度」により親の育児の負担軽減や孤立感の解消を担うべく本事業を試みたいと考えます。

当法人では令和3年までに7か所の就学前施設を整備しており、職員も150人程度を抱える法人となりました。それに伴いここ数年で保育者の離職率の増加が顕著になっています。若手の指導や質の高い保育の提供のためには中堅以上の保育者の存在が欠かせません。しかし、離職するそのほとんどが1～3年目の若手保育者であり、保育者としてこれからという時期に離職してしまうのが現状です。

令和6年度から職員定着の取り組みとして基本給のベースアップや休日を増やすことで職員のモチベーション維持を図るとともに、保養所確保等の福利厚生の実も検討していきたいと考えます。

1. 法人概要

- ・主たる事務所 大阪府豊中市柴原町2丁目14番1号

- ・設 立 平成27年1月9日

- ・法人理念 ○個人の人権を尊重し、健全な心身の発達と保持を保障するとともに、最善のサービスの提供に努めます。

○地域社会に開かれた施設として、地域福祉の拠点となり、社会貢献に努めます。

- ・役員等
理事 長 安家 比呂志
理事 竹内 一利
理事 永井 敏輝
理事 本岡 和己
理事 小島 美恵
理事 安家 幸志
監事 河西 良雄
監事 山村 行仁
評議員 得 喜 成
評議員 田ノ岡 敏雄
評議員 鵜飼 真理子
評議員 日野 正信
評議員 木戸 俊幸
評議員 大町 裕次
評議員 齊藤 吉晋
評議員選任解任委員 吉田 雅彦
評議員選任解任委員 奥田 壮記

2. 事業内容

(第二種社会福祉事業)

あけぼのひだまり保育園

種 別：保育所

施設長：奥田 壮記

所在地：豊中市柴原町 2-14-1

羽鷹池ひだまり保育園

種 別：保育所

施設長：小島 美恵

所在地：豊中市少路 1-15-52

東豊中ひだまり保育園

種 別：小規模保育事業 A 型

施設長：竹中 さゆり

所在地：豊中市東豊中町 5-4-5

中桜塚ひだまり保育園

種 別：保育所

施設長：岡本 優子

所在地：豊中市中桜塚 4-11-17

豊中ひだまり保育園

種 別：保育所

施設長：酒井 明菜

所在地：豊中市岡上の町 2-1-8 2F

上野ひだまりこども園

種 別：幼保連携型認定こども園

施設長：中岡 優紀子

所在地：豊中市上野東 1-20-47

東泉丘ひだまり保育園

種 別：保育所

施設長：堺 理絵

所在地：豊中市東泉丘 2-12-18

施設名		あけぼの ひだまり	東豊中 ひだまり	豊中 ひだまり	東泉丘 ひだまり	羽鷹池 ひだまり	中桜塚 ひだまり	上野 ひだまり
定員	0歳児	6	3	6	12	9	3	3
	1歳児	12	8	15	20	10	8	5
	2歳児	12	8	18	24	12	9	6
	3歳児	/	/	/	/	16	/	27 (内1号:5名)
	4歳児	/	/	/	/	16	/	27 (内1号:5名)
	5歳児	/	/	/	/	16	/	27 (内1号:5名)
	計	30	19	39	56	79	20	95
事業時間		7:00 ~ 19:00						
職員数	施設長	1	1	1	1	1	1	1
	主任 (主幹)	1	/	1	1	1	1	1
	副主任 (副主幹)	/	1	/	/	1	/	1
	保育士 (保育教諭)	13	8	13	19	18	8	21
	栄養士 (調理員)	3	1	3	3	4	3	4
	看護師	1	1	1	1	1	1	1
	その他	1		1	1	2	1	
施設名		あけぼの ひだまり	東豊中 ひだまり	豊中 ひだまり	東泉丘 ひだまり	羽鷹池 ひだまり	中桜塚 ひだまり	上野 ひだまり
嘱託医 (学校医)	内科	水野 俊樹	川口 悟	森定 伸充	川口 悟	有瀧健太郎	北野 祥子	川口 悟
	歯科	松尾 二郎	諏訪 満子	室井 誠	諏訪 満子	松本 祥忠	松本 卓也	諏訪 満子
	眼科	/	/	/	/	前田 英美	/	前田 英美
	耳鼻科	/	/	/	/	高橋 佳文	/	上川 保廣
学校薬剤師		/	/	/	/	/	/	藪上美奈子
第三者委員		鈴木 康子 寺田 由紀	土屋 明代 保下 芳子	伴野多鶴子 中野 義澄	木原 育子 山井真理子	山崎 重信 篠部 洋	奥野 孝子 秋山 京子	木村 輝雄 西村千佳子
敷地・ 建物	敷地面積	348.51 m ²	661.14 m ²	184.53 m ²	528.93 m ²	399.74 m ²	329.75 m ²	1156.93 m ²
	延床面積	233.8 m ²	116.6 m ²	184.53 m ²	577.44 m ²	663.82 m ²	146.05 m ²	663.65 m ²
	構造	鉄骨造耐 火1階部 分	鉄筋コンク リート造1階部 分	鉄骨造2 階部分	1階鉄筋コン リート造2階 木造2階建	鉄骨造4 階建	鉄骨造1 階部分	鉄骨造3 階建

3. 各施設事業計画

保育理念・方針・目標

〈保育理念〉 生涯にわたる生きる力の基礎を培う

〈保育方針〉 ○子どもの生活が豊かになるよう人的環境・物的環境（人・物・場）

などが相互に関連し合える環境を構成する

○子ども自身が心情・意欲・態度が発揮できる環境を構成する

○豊かな生活体験の中で、感じたり、気付いたり、理解できたりする

環境を構成する

〈保育目標〉 ○生活を通して自分を発揮できる素地を培う

○生活を通して思いやりが持てる心を育む

○生活を通して健康な心身を育む

【あけぼのひだまり保育園】

1. 重点的に取り組む目標・計画

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・地域情勢に応じて、クラス定員を柔軟に変更し、待機児童解消に努める。・園内外における研修機会を確立し、個々の専門性を高める。 |
|---|

2. 具体的な項目と取組方法

項目	取組方法
保育内容	<ul style="list-style-type: none">・子どもの様子に合わせた保育の内容、あそびの環境を追求し、乳児保育の質の向上へ繋げる。・より良い保育サービスの向上を目的に第三者評価の受審を行う。・子どもの人権が守られるとともに、教育保育環境ガイドラインによる定期的な保育の評価・見直しを継続して行う。・保育課程について振り返りを行い、必要に応じて改定するなどして、子どもの育ちの担保していく基盤を構築する。
食に関する事項	<ul style="list-style-type: none">・食に関わる体験を重ねていく中で、子どもの発達に大切な味覚、嗅覚、触覚など、生きる力の基礎を育む。・食事を通して異なる文化を知る機会を計画的に創造する。
保護者との連携支援	<ul style="list-style-type: none">・ICTを活用し、可視化による保育の情報発信を強化する。・子どもの豊かな育ちへの道筋やひだまりの理念方針など、保育や関わりの意図を発信していく。
職員関係	<ul style="list-style-type: none">・年間公休数を3日増やし、ライフワークバランスの充実を図り職員のモチベーション向上を維持する。・研修を通して得た専門的な知識を、現場で活用しながら自己研鑽に努める。
地域支援・連携	<ul style="list-style-type: none">・地域に開かれた園として、一時保育・ひだまり広場を継続して行う。・豊中市社協と連携し、生活困窮家庭等に宅食の提供を行う。

3. その他特記事項

- ・第三者評価の受審
- ・0歳児クラスの定員割れに伴い、1歳児クラスを増員して受入

(4) 年間行事計画

月	行事名
4月	★ 入園式
5月	・ 子どもの日の集い ★ 親子親睦会、保護者会総会
6月	・ 内科検診 ・ 歯科検診 ★ クラス懇談会
7月	・ 七夕の集い
9月	・ 祖父母招待日 ・ 内科検診 ★ 保育参加/個人懇談 (9月～2月)
10月	★ 親子遠足
12月	・ 内科検診 ・ 歯科検診 ★ クリスマス会
1月	・ あけましておめでとう会
2月	・ 節分の集い ★クラス親睦会
3月	・ ひな祭りの集い ・ 内科検診 ★ 卒園式 (かえで組対象)

【東豊中ひだまり保育園】

1. 重点的に取り組む目標・計画

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・保護者との円滑な信頼関係作りを目指して、ひだまりが大切にしている保育と取り組みの発信方法や行事の在り方を、職員と相談しながら改善していく。・新しいHPの活用と地域支援の取り組みを継続し、増加している地域のニーズに応じていく。・人的・物的資源を有効活用し、効率的で丁寧な保育を目指す。 |
|--|

2. 具体的な項目と取組方法

項目	取組方法
保育内容	<ul style="list-style-type: none">・自園の特徴を明確にし、より良い保育を目指して、一人ひとりの豊かな生活の場となるよう意見交換をしていく。・「10の姿」や「環境ガイドライン」も活用しながら乳幼児期の最善の人的・物的環境を整える。
食に関する事項	<ul style="list-style-type: none">・野菜に触れる・栽培するなど五感を使った体験を通して、食への興味や意欲を深めることができるようにする。・厨房職員と連携し、昨年度の食育計画から見直しと工夫を行い、幅広く豊かな食育体験を目指す。
保護者との連携支援	<ul style="list-style-type: none">・Brainの配信等を通して、子どもを中心とした保護者と園との連携を目指し、信頼関係作りと相互理解に努める。・育児不安やストレス等の軽減を目指し、子どもの事をより深く考えることができる場としての機能を充実させる。
職員関係	<ul style="list-style-type: none">・様々な勤務形態の職員が互いに負担なく助け合い、また認め合って良い保育を目指していくことができるような関係作りに努める。・研修情報を共有し、研修補助制度を積極的に活用しながら一人ひとりのキャリアアップを目指す。
地域支援・連携	<ul style="list-style-type: none">・地域の民生児童委員と連携しながら周辺施設との交流を深め、子どもを皆で見守る地域社会作りの一端を担う。・子どもたちのスムーズな進級を目指して、連携園との交流を積極的に計画する。・豊中市社協と連携し、生活困窮家庭等に宅食の提供を行う。

3. その他特記事項

- ・倉庫整理
- ・第三者評価受講準備
- ・園用携帯の活用

(4) 年間行事計画

月	行事名
4月	★ 入園の集い
5月	・ 子どもの日の集い ★ 親子親睦会、保護者会総会
6月	・ 内科検診・歯科検診 ・ クラス懇談会 ・ 水あそび開始
7月	・ 七夕の集い
9月	・ 祖父母招待日・内科検診 ★ 保育参加（9月～2月）個人懇談
10月	
11月	★ 親子遠足
12月	・ 内科検診 ・ 歯科検診 ★ クリスマス会
1月	・ あけましておめでとう会
2月	・ 節分の集い ★ クラス懇親会
3月	・ ひな祭りの集い ・ 内科検診 ★ おおきくなったね会（卒園の集い・・・かえで組対象）

【豊中ひだまり保育園】

1. 重点的に取り組む目標・計画

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・子どもたちの発達の連続性を丁寧に保障し、興味のあることを経験し楽しむ。・子どもたちが主体となって活動できるような人的、物的環境構成の充実、研修による保育の質の向上、保護者とのこまめな情報共有に努める。・ICTを活用しながら、情報発信の充実を図る。 |
|--|

2. 具体的な項目と取組方法

項目	取組方法
保育内容	<ul style="list-style-type: none">・子どもの生活・情緒の安定を図りながら、自分でしようとする気持ちを尊重する。・人と関わることの楽しさや喜びが感じられるような遊びの環境を構成し、乳児保育の質の向上へ繋げる。
食に関する事項	<ul style="list-style-type: none">・食に関わる体験を重ねていく中で、子どもの発達に大切な味覚・嗅覚・触覚など、生きる力の基礎を育む。・食育会議などを通して、作る側の思いと食べる側の様子を共有し、保護者にも発信していく。
保護者との連携支援	<ul style="list-style-type: none">・子どもの豊かな育ちへの道筋やひだまりで大切にしていることなど、保育や関わりの意図を伝えていく。・登降園及び保育中に不適切な養育の兆候が見られる場合には適切な対応を図り、防止に努める。
職員関係	<ul style="list-style-type: none">・園内研修や外部研修に積極的に参加し、共有していく。・卒園後の進級がスムーズになるよう、乳幼児の連続性や幼児の育ちを学び、保育の幅を広げていく。(連携施設への見学)・キャリアアップ研修への受講を推進する。
地域支援・連携	<ul style="list-style-type: none">・地域における子育て支援を構築する。・地域においての保育園の役割を追求すると共に、多様な年齢層を視野に入れ、地域に存在する様々な人との結びを大切に地域社会の活性化に寄与する。・豊中市社協と連携し、生活困窮家庭等に宅食の提供を行う。

3. その他特記事項

- ・ホームページの活用
- ・第三者評価の受審

(4) 年間行事計画

月	行事名
4月	★ 入園の集い ★ 親子親睦会、保護者会総会
5月	・ 子どもの日の集い
6月	・ 内科検診 ・ 歯科検診 ★ クラス懇談
7月	・ 七夕の集い
9月	・ 祖父母招待日 ・ 内科検診 ★ 保育参加（9月～2月）個人懇談
10月	★ 親子遠足
11月	
12月	・ 内科検診 ・ 歯科検診 ★ クリスマス会
1月	・ あけましておめでとう会
2月	・ 節分の集い ★ クラス懇談
3月	・ ひな祭りの集い ・ 内科検診 ★ おおきくなったね会（卒園の集い・・・かえで組対象）

【東泉丘ひだまり保育園】

1. 重点的に取り組む目標・計画

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・子どもの人権を尊重し、愛されている・大切にされていると個々に感じられるような保育者との関わりや保護者との関係づくりのサポートをする。・各年齢や月齢に合わせた環境構成と遊びを保障する。・ICTとホームページの更なる活用によって園情報を発信する。 |
|--|

2. 具体的な項目と取組方法

項目	取組方法
保育内容	<ul style="list-style-type: none">・日々の保育の中で子どもへの肯定的な声掛けの継続により、自己肯定感を育む。・子どもの心情・意欲・態度を大切にされた環境を構成する。
食に関する事項	<ul style="list-style-type: none">・個々の食事状況を把握し、各月齢や年齢に沿った食事提供や食べ方を知る。・五感をフルに使い、育てる・作る・食べる喜びを味わう。
保護者との連携支援	<ul style="list-style-type: none">・保護者同士の情報交換の場を提供するとともに職員からの積極的な声掛け、傾聴により育児不安を軽減する。・虐待やネグレクト等の早期発見と養育が難しい家庭への積極的な援助を行う。
職員関係	<ul style="list-style-type: none">・職員会議やミーティングをこまめに行い、子どもの姿や育ちの共有を図る。・園内・外部研修を積極的に受講し、職員へのフィードバックを行い保育の専門性を更に高める。
地域支援・連携	<ul style="list-style-type: none">・地域に開かれた園として、一時保育の再開・ひだまり広場の充実・その他事業へ参加する。・関係機関との細やかで緊密な連携を図る。・スマイルサポーター在園施設として社会貢献事業へ積極的に参加する。・豊中市社協と連携し、生活困窮家庭等に宅食の提供を行う。

3. その他特記事項

- ・第三者評価の受審

(4) 年間行事計画

月	行事名
4月	★ 入園の集い
5月	・ 子どもの日の集い ★ 親子親睦会、保護者会総会
6月	・ 内科検診 ・ 歯科検診 ★ クラス懇談、全体会
7月	・ 七夕の集い
9月	・ 祖父母招待日 ・ 内科検診 ★ 保育参加（9月～2月）個人懇談
10月	★ 親子遠足
11月	
12月	・ 内科検診 ・ 歯科健診 ★ クリスマス会
1月	・ あけましておめでとう会
2月	・ 節分の集い ★ クラス懇親会
3月	・ ひな祭りの集い ・ 内科検診 ★ 卒園式（かえで組対象）

【羽鷹池ひだまり保育園】

1. 重点的に取り組む目標・計画

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・職員体制が大きく変わる中で、理念や保育感に対するの相互理解を深める。・一人一人の人権が守られ、子ども自身が大切にされていると実感できる関わりを基盤とし、丁寧に保育を行うことで、子どもの安心・安全を保障していく。・HPで園の魅力の発信やICT活用の充実に向け、ニーズに合わせた情報提供を行う。 |
|--|

2. 具体的な項目と取組方法

項目	取組方法
保育内容	<ul style="list-style-type: none">・子どもが主体となる保育や環境の中、日々の生活の充実や生きる力の基礎を育む経験を大切にし豊かな育ちへと繋げる。・就学前までの子どもの育ちを見通した保育内容の構築とあそび環境の充実を図り、更に小学校への繋がりを大切にする。
食に関する事項	<ul style="list-style-type: none">・年齢や季節に合わせた食育内容を通して、“食”に親しみを持ち身近に感じながら、食に関わる体験を重ねていく中で、生きる力の基礎を育む。・子どもを取り巻く環境や背景のニーズに合わせた献立内容の見直し、保護者の方に向けての専門性の発信を通して、豊かな食生活へと繋げる。
保護者との連携支援	<ul style="list-style-type: none">・職員体制が大きく変わる中で、信頼関係の構築に努める。・子どもの豊かな育ちへの道筋やひだまりで大切にしていることなど、保育や関わりの意図を発信していくことで、保護者の方と育て心をつなげながら相互理解を深める。
職員関係	<ul style="list-style-type: none">・新体制となる中で、職員構成の構築に努める。・個人の人権が守られ、互いに認め合いを大切にし合える関係作りを心掛け、心地よい環境を整えていく。・日々の充実感や満足感から保育を学ぶ楽しさと連動し、専門性の向上へと繋げる。
地域支援・連携	<ul style="list-style-type: none">・地域性や求められる役割を追求し、保育園としての役割や子育て支援の充実を図る。・関係機関と密に連携を図るとともに、スマイルサポーターとしての役割を遂行する。・豊中市社協と連携し、生活困窮家庭等に宅食の提供を行う。・こども食堂を再開し、地域家庭の孤食の解消等に努める。

3. その他特記事項

- ・第三者評価の受審

(4) 年間行事計画

月	行事名
4月	★ 入園式
5月	・ 子どもの日の集い ・ 春の遠足(2.3.4.5歳児) ★ ひだまりの集い、保護者会総会、全体会
6月	・ 内科検診 ・ 耳鼻科検診(3.4.5歳児のみ) ・ 歯科検診 ・ 眼科検診(3.4.5歳児のみ) ・ 水あそび開始 ・ 尿検査(3.4.5歳児のみ) ★ クラス懇談会
7月	★ ひだまりコンサート ・ 七夕の集い
8月	・ お泊り保育(5歳児のみ)
9月	・ 祖父母招待日 ・ 内科検診 ★ 保育参加(9月～2月) 個人懇談 ★ ひだまりまつり(保護者会共催)
10月	★ 運動会
11月	・ 秋の遠足(3.4.5歳児) ・ 視力測定(4.5歳児のみ)
12月	・ 内科検診 ・ 歯科検診 ・ おもちつき ・ クリスマス会
1月	・ あけましておめでとう会 ・ 冬の遠足(3.4.5歳児)
2月	★ おたのしみかい ・ 節分の集い ★ クラス懇親会
3月	・ ひな祭りの集い ・ 内科検診 ・ お別れ遠足(3.4.5歳児) ★ 卒園式・・・(5歳児対象)

【中桜塚ひだまり保育園】

1. 重点的に取り組む目標・計画

<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの人権を尊重し、主体的に活動できる場所・楽しいと思える場所の環境整備を行い、豊かな保育環境となるよう努める。 ・子どもの発達と特性にあった適切な援助を行い、子ども理解と乳児保育における職員間の意識や方向性の統一を図る。 ・ICTの活用を通して、園情報を積極的に発信する。

2. 具体的な項目と取組方法

項目	取組方法
保育内容	<ul style="list-style-type: none"> ・保育の振り返りと検証を継続し、子どもの育ちを見通した人的・物的環境作りを行う。 ・子ども一人ひとりの気持ちを受容し、信頼関係を築きながら丁寧な関わりや言葉かけを行い、実情にあった保育を展開する。
食に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが食材そのものに触れたり、興味をもつ誘い掛けを行う中で、低年齢児に無理のない範囲で食育活動に取り組む。 ・食における情報発信や子どもたちの食事風景を保護者にも積極的に知らせ、家庭との共有・連携につなげていく。
保護者との連携支援	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時の対応やハンドブックの内容を通して保護者の思いを知り、法人の理念や園で大切にしていることを随時発信していく。 ・育児不安や発達支援等により、専門的な支援が必要な家庭は外部機関との連携を行い、子どもの視点に立った相互理解に努め、子育てを支える。
職員関係	<ul style="list-style-type: none"> ・職員同士が子どもの話をフラットに行い、お互いの保育観や考えを認め合う。 ・職員各自がそれぞれの役割を自覚し、専門性を高め合う研修（キャリアアップ研修含む）に主体的に参加する。
地域支援・連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会に向けて園が専門的機能を提供できるよう取り組む。（育児相談や生活困窮レスキュー事業での協同等） ・各関係機関との協力体制を再確認し、連携を図る。 ・地域支援プログラムを通して、子育て家庭が交流できる場を提供していく。 ・豊中市社協と連携し、生活困窮家庭等に宅食の提供を行う。

3. その他特記事項

- ・HPを活用した積極的な情報発信
- ・第三者評価受審
- ・防犯カメラ取り換え

(4) 年間行事計画

月	行事名
4月	★入園の集い
5月	・子どもの日の集い ★親子親睦会、保護者会総会・全体会
6月	・内科検診 ・歯科検診 ・クラス懇談会 ・水あそび開始
7月	・七夕の集い
9月	・祖父母招待日 ・内科検診 ★保育参加（9月～2月）個人懇談
10月	★親子遠足
11月	
12月	・内科検診 ・歯科健診 ・おもちつき ★クリスマス会
1月	・あけましておめでとう会
2月	・節分の集い ★クラス懇親会
3月	・ひな祭りの集い ・内科検診 ★おおきくなったね会（卒園の集い・・・かえで組対象）

【上野ひだまり保育園】

1. 重点的に取り組む目標・計画

<ul style="list-style-type: none"> 生活やあそびにおいて子ども一人ひとりが大切にされていると感じられるような、専門的な視点での関わりや言葉がけの質の向上を図る。 五感を使って様々な体験や経験を積み、自ら追求し物事に対して没頭することができる人的・物的環境を整える。 ICTやHPを活用し、園の様子を発信することで保護者の方や地域の方と子どもの育ちを共有する。

2. 具体的な項目と取組方法

項目	取組方法
保育内容	<ul style="list-style-type: none"> 自然やあそび、生活を通して様々な体験や経験から五感を磨き、生きる力を培うことができるような環境を整える。 一人ひとりの育ちに目を向け、そのらしさが発揮できるような関わりや言葉がけ、教育・保育の提供を行う。 0～5歳児の育ちに加え、小学校への接続に目を向けて過ごすことができるように「10の姿」への理解を深める。
食に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> 栄養士・保育教諭・看護師と共に、子どもの生活環境やニーズに合わせ、献立の見直しを行う。 外国の食について本や映像を通して知り、異文化の食べ物に対して興味関心を深められるようにする。 調味料や料理が作られる過程を知り、栽培や収穫、調べることへと興味の幅を広げ、体験を通して食への感謝を感じられるような教育・保育を提供する。
保護者との連携支援	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の方との会話を通して育児に対する困りごとや、育児以外の悩みなど話したくなる存在となり、居心地の良い雰囲気作りを保育教諭一人ひとりが意識し、関係性を深める。 日々の生活や行事、ICTやHPを通して、法人が大切にしている教育・保育を言葉や保育教諭と子どもの関わり、子どもの姿から伝え、相互理解を深めながら育て心をつなげていく。 縦割り保育や主体性を育む教育・保育を十分理解していただきながら、姉妹園とのスムーズな引き上げ連携を行う。
職員関係	<ul style="list-style-type: none"> 個人が尊重され、大切にされていると感じられる職場環境を整える。 外部研修を充実させることで自発的に学ぶことの楽しさを感じられるようにする。 個々の役割を明確にし、互いに認め合い支え合うことができる関係性の構築に努める。
地域支援・連携	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援や園庭開放の在り方を見直し、ニーズに合わせた支援や場所の提供を行うことができるようにする。 地域のこども食堂へ見学に行き、校区に応じた子ども食堂の実施について検討していく。 スマイルサポーターとしての役割を活かし関係機関と連携を密にとり、生活困窮や虐待などの早期発見に繋げる。 豊中市社協と連携し、生活困窮家庭等に宅食の提供を行う。

3. その他特記事項

- 第三者評価の受審
- 園内・園外の清掃美化、設備の点検
- 園庭の環境作り

(4) 年間行事計画

月	行事名
4月	★ 入園式
5月	・ 子どもの日の集い ・ 春の遠足(2.3.4.5歳児) ★ ひだまりの集い、保護者会総会、全体会
6月	・ 内科検診 ・ 耳鼻科検診(3.4.5歳児のみ) ・ 歯科検診 ・ 眼科検診(3.4.5歳児のみ) ・ 水あそび開始 ・ 尿検査(3.4.5歳児のみ) ★ クラス懇談会
7月	★ ひだまりコンサート ・ 七夕の集い
8月	・ お泊り保育(5歳児のみ)
9月	・ 祖父母招待日 ・ 内科検診 ★ 保育参加(9月～2月) 個人懇談 ★ ひだまりまつり(保護者会共催)
10月	★ 運動会
11月	・ 秋の遠足(3.4.5歳児) ・ 視力測定(4.5歳児のみ)
12月	・ 内科検診 ・ 歯科検診 ・ おもちつき ・ クリスマス会
1月	・ あけましておめでとう会 ・ 冬の遠足(3.4.5歳児)
2月	★ おたのしみかい ・ 節分の集い ★ クラス懇親会
3月	・ ひな祭りの集い ・ 内科検診 ・ お別れ遠足(3.4.5歳児) ★ 卒園式・・・(5歳児対象)